

地上へ誕生してくる時、魂そのものは地上でどのような人生をたどるかを、あらかじめ承知しております。潜在的大我の発達にとって必要な資質を身につけるうえでそのコースがいちばん効果的であることを得心して、その大我の自由意志によって選択するのです。その意味であなた方は、自分がどんな人生を生きるかを承知のうえで生まれて来ているのです。

あなた方は常にリラックスし、受動的で穏やかで平静で、しかも奥に自信を秘めた状態であらねばなりません。その状態にあるかぎり万事がうまくいき、必要とするもの全てが施されるとの確信をもたなければいけません。

霊的に見て、あなたにとって何がいちばん望ましいかは、あなた自身には分かりません。もしかしたら、あなたにとっていちばん嫌なことが実は、あなたの祈りに対する最適の回答であることも有り得るのです。ですから、なかなか難しいことはありませんが、物事は物的尺度ではなく霊的尺度で判断するように努めることです……神は決して我が子を見捨てるようなことは致しません。しかし神が施されることを地上的なモノサシで批判することはやめなくてはいいけません。

霊的真理を一つでも多く理解していくことが、あなた方の魂と霊的身体を、霊界からのエネルギーを受けやすい体質にしてい

ます。これは地上と霊界を結ぶ磁気的な絆なのです。

地上の価値判断の基準は私どもの世界とは異なります。地上では、物を有り難がり大切にしますが、こちらでは全く価値を認めません。人間が必死に求めようとする地位や財産や権威や権力にも重要性を認めません。そんなものは死とともに消えてなくなるのです……世間の称賛はどうでもよい。人気というものは容易に手に入り容易に失われるものです。

スピリチュアリズム・ニューズレター 心の道場 第5号